

保護者の皆様へ

令和5年度 全国学力・学習状況調査の市全体の結果について

袋井市では、幼小中一貫教育の仕組みを生かし、子どもたちの「考える力」を育むための授業づくりを進めています。子どもたちは学習課題と向き合い、問いに対する様々な考えを「関係付け」ながら自分自身の納得のいく考えを見出していきます。

この調査では、子どもたちの学力だけでなく、日々の生活や学習の状況調査も行っています。それにより、規則正しい生活習慣や学習習慣と、子どもたちの学力との関係性が明らかになりました。学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを支援していくことが、子どもたちの成長には欠かせません。保護者の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

本年度の調査結果と分析
について説明します。



1 調査の概要

- (1) 実施日 令和5年4月18日(火)
- (2) 対象 小学校6年生(898名)、中学校3年生(767名)
- (3) 実施内容 国語・算数(数学)・英語の学力調査
※英語は中学生のみ
学習状況調査



学力調査は、子どもたちが身に付けるべき学力の一部を測定したものです。すべての学力を表したものではありません。

学習状況調査とは、子どもたち自身の学習に対する意識や、日常生活習慣等の実態について調査したものです。

2 学力調査と学習状況調査の結果

(1) 学力調査

| | 小学校 | | 中学校 | | |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 国語 (14問) | 算数 (16問) | 国語 (15問) | 数学 (15問) | 理科 (17問) |
| 袋井市 | 65 | 59 | 69 | 52 | 44 |
| 全国 | 67.2 | 62.5 | 69.8 | 51.0 | 45.6 |

※ 袋井市の結果については、整数での集計となっています。上記の結果は、問題の軽重に関係なく、全問題のうちの正答した割合（平均正答率）を示したものです。

(2) 学習状況調査

| ① 肯定的な回答の割合が高かった主な項目 | 小学校 | 中学校 |
|----------------------|-------------|-------------|
| 朝食を毎日食べていますか。 | 93.9 | 91.2 |
| 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。 | 95.9 | 94.6 |
| 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。 | 91.4 | 90.1 |

| ② 肯定的な回答の割合が昨年度より高くなった 主な項目 | 小学校 | | 中学校 | |
|--------------------------------|-------------|-------|-------------|-------|
| | 本年度 | 昨年度比 | 本年度 | 昨年度比 |
| 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。 | 82.8 | +28.9 | 71.1 | +21.0 |
| 自分にはよいところがあると思いますか。 | 86.4 | +6.0 | 83.2 | +1.5 |
| 国語の勉強は好きですか。 | 60.6 | +3.6 | 69.3 | +13.6 |

| ③ 肯定的な回答の割合が全国と比べて高かった 主な項目 | 小学校 | | 中学校 | |
|--|-------------|-------|-------------|-------|
| | 袋井市 | 全国比 | 袋井市 | 全国比 |
| 今住んでいる地域の行事に参加していますか。 | 78.8 | +21.0 | 66.7 | +28.7 |
| 昨年度受けた授業で、PC、タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。(ほぼ毎日) | 51.6 | +23.4 | 59.5 | +31.4 |
| 学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。 | 84.2 | +7.0 | 84.2 | +6.3 |

| ④ 肯定的な回答の割合が全国と比べて低かった 主な項目 | 小学校 | | 中学校 | |
|--|-------------|------|-------------|------|
| | 袋井市 | 全国比 | 袋井市 | 全国比 |
| 学校が休みの日に1日当たりどれくらいの時間勉強しますか。(2時間以上と回答) | 18.8 | -5.6 | 30.8 | -9.2 |

※ 上記の結果は、肯定的な回答をした児童生徒の割合を示したものです。

3 分析

(1) 学力調査の結果から

| | | |
|-----|----|--|
| 小学校 | 国語 | ○文章の概要が書かれた短文を選択する問題は、他の問題と比べて正答率が高い。 ● 複数の資料を関係づけて自分の考えを書く問題 は、他の問題と比べて正答率が低い。 |
| | 算数 | ○図形の定義を答える問題など、基本的な知識に関する問題については他の問題と比べて正答率が高い。 ● 根拠を示しながら答えの求め方を説明する問題 は、他の問題と比べ正答率が低い。 |

| | | |
|-----|----|--|
| 中学校 | 国語 | ○ 文章の内容を踏まえ、自分の考えを書く問題 については、いくつかの問題で全国よりも正答率が高い。 ●全国よりも正答率が高いものの、無答率も全国を上回っている問題がある。 |
| | 数学 | ○単語で答える問題や、選択式の問題では、正答率が全国を上回っているものが多い。 ● 記述式の問題 では、全国よりも無答率が高くなっているものが多い。 |
| | 英語 | ○英語による音声を正しく聞き取ったり、正しい単語や短文を選択したりする問題は他の問題に比べて正答率が高い。 ● 自分の考えを英文に書き表す問題 は、正答率が低く、さらに無答率も高くなっている。 |

(2) 学習状況調査の結果から

・朝食を毎日食べている。(小学校：93.9% 中学校：91.2%)

・毎日、同じくらいの時刻に起きている。(小学校：91.4% 中学校：90.1%)

⇒ 90%以上の児童生徒が肯定的な回答をしており、規則正しい生活習慣を身に付けている子どもが多くいることが分かります。

・今住んでいる地域の行事に参加している。(小学校：78.8% 中学校：66.7%)

・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。(小学校：82.8% 中学校：71.1%)

・人の役に立つ人間になりたいと思う。(小学校：95.9% 中学校：94.6%)

⇒ 毎年度、全国平均に比べて、肯定的に回答する児童生徒の割合が高く、袋井の子どもたちは自分たちが生活する地域に愛着を感じているとともに、地域のために自分にできることを実行していきたいという思いを持っていることが分かります。

・学校が休みの日に1日当たり2時間以上勉強をしている。

(小学校：18.8% 中学校：30.8%)

⇒ 全国に比べて割合が低く、休日に自主的に学習する時間が少ない傾向にあります。

(3) 正答率が高い児童生徒に見られる学習状況の傾向
(学力調査と学習状況調査の結果より)

- ・朝食を毎日食べている。
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝ている。

⇒ 規則正しい生活習慣は、学習内容の定着に大きく影響していると考えられます。

- ・読書が好きである。

⇒ 読書をとおして新たな情報を得たり語彙を増やしたりすることは、読解力の向上につながり、「考える力」を身に付けていくための基礎になっていると考えられます。

- ・授業では、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる。
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。
- ・学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。

⇒ 課題解決のために自ら探究したり、他者と対話・議論をしたりする意識や姿勢が育まれることで、子どもの「考える力」が確実に定着していくと考えられます。

(4) 過去の結果をもとにした分析

学力調査

令和4年度までの調査結果から分析した、袋井市の課題

根拠をもとに自分の考えを書くこと

この力の育成を重点として授業改善に取り組んでいます。

【本年度の中学3年生】

過去の調査と、本年度の調査を経年的に分析。

- ☞ 国語：全国の平均正答率を下回るものの、全国との差は縮まってきた。
- ☞ 数学：全国の平均正答率を上回った。

★全体の結果だけでなく、課題としていた「根拠をもとに自分の考えを書く」に関連した問題についても改善が見られ、**授業改善に一定の成果が表れていると捉えています。**

学習状況調査

令和4年度の調査結果で、割合が高かった項目

「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」

【上記に加え、本年度高くなった項目】

「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」

★袋井市の子どもたちは、**自分以外の「人」を意識して、学んだり行動したりすることの意識が高く、そのよさを感じていると捉えています。**

4 今後の取組

子どもたちの「考える力」を確かに育んでいくために、袋井市では『袋井型』授業づくりに取り組んでいます。これは以下の3つの要素を大切にして授業計画を立て、実践することです。

- ・ 子どもが考えたくなるような、「？型の学習課題」を設定する。
- ・ 自分自身の考えを深めるために、「対話や議論」の場を設定する。
- ・ 学習課題に対し、自分自身の納得のいく考えを書く「個のまとめ」の時間を設定する。

今回の結果分析を生かし、『袋井型』授業の質の向上を目指して次のことを意識し、授業改善をさらに進めていきます。

① 自分と友達の考えを関係づける対話

他者と対話をする中で、子どもたちは様々な考えに出会います。**他者と自分の考えを関係づけながら繰り返し自分の考えを見つめ直していく**ことで、学習課題に対し自分自身の納得した考え方「納得解」にたどり着きます。

② 納得した考えの記述

授業の終末に自分自身の考えを文字にして書き表す、つまり「**言語化**」することで、**自分が「何を」「どう」学んだかということ**を**自覚**し、学ぶことの楽しさや充実感を味わうことができます。

学習状況調査からも、袋井市の子どもたちは「他者のために活動する」ことにやりがいを感じていることが分かります。授業においても、友達と学び合うことを大切にしていきたいと思います。

家庭での過ごし方についても、ぜひ
お子さんと話し合ってみてください。



令和5年度 学力・学習状況調査

浅羽中学校の分析と今後の対策について

この報告書は、今年度の学力・学習状況調査（全国版・袋井版）の結果を受け、本校で問題や質問を分析し、本校の生徒に見られる顕著な表れに的を絞って記述しています。今後は、生徒のさらなる学力向上を目指し、以下の対策に取り組むとともに、家庭と連携して一人ひとりの生活習慣も充実させたいと考えています。保護者の方々の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

1 生活習慣や学習環境に関する質問紙（○よい点 ◆課題が見られる点）

| | 主な傾向 | 本校としての取組・御家庭へのお願い |
|----|---|--|
| 二年 | <p>質問調査で特に学力との相関関係が高かったものとして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私は、異なる意見や提案をよく聞いて、話し合いをまとめたことがある。 ・算数・数学の授業で、文章や式、図や表などを組み合わせて自分の考えを説明したことがある。 ・算数・数学の宿題で、文章題を作ったことがある。 ・国語の授業で、わからない言葉があれば、国語辞典で調べるようにしている。 <p>等が挙げられました。</p> | <p>このことから多様な意見や考えに触れ、自分の考えと比較できるように場面や条件などを工夫し、自分の考えをよりよいものへ変容できるようにする授業を目指していきます。</p> <p>他教科でも、複数の情報を組み合わせたり、関連付けたりして説明する機会を設定していきます。異なる立場や様々な価値観の中で、多面的・多角的に議論し、全体としての結論を練ったり、納得したりできる結論を出せるような話し合い活動をしていきます。</p> <p>わからないことを、辞書やICTを活用し、自分で調べたり、考えたりできるように声掛けをしていきます。</p> |
| 三年 | <ul style="list-style-type: none"> ○将来の夢や目標をもっている。 ○1、2年生のときに受けた授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分の活動をまとめる活動を行っていましたか。 ○国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書いていますか。 ○1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか。 ◆人の役に立つ人間になりたいと思いますか。 ◆友達関係に満足していますか。 | <p>2年時は、学習面、生活面での環境や習慣づくりという面において、大きく出遅れている感がありました。しかし、現在、将来についての関心は高まっており、取組への姿勢が前向きになっているように見受けられます。今後も、学校や家庭における日々の声掛けにおいて、「認められる」「頼りにされる」機会をさらに増やし、入試を含む「挑戦」に対して、適切な価値付けを行って、自信をもって活動や人との関わりに臨めるよう、支援したいと思います。</p> <p>御家庭でも温かな声掛けをよろしくお願い致します。</p> |

2 教科に関する調査（○よい点 ◆課題が見られる点）

【国語】

| | 学力調査から見えた顕著な表れ | 今後の対策や継続する点 |
|------------|--|--|
| 国語 (三年) | <p>○記述式の問題（四問）の正答率・無答率</p> <p>○歴史的仮名遣いの正答率</p> <p>◆漢字の正答率</p> <p>質問紙より</p> <p>○国語の勉強は好きですか 全国・県より 13 ポイント↑</p> <p>○国語の勉強は大切だと思いますか 全国・県より 8 ポイント↑</p> <p>○国語の授業の内容はよくわかりますか 全国・県より 6 ポイント↑</p> <p>○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか 全国・県より 13 ポイント↑</p> | <p>質問紙に表れている生徒の国語の学びへの姿勢を大切にし、基本的な学習事項から発展的な学習まで、個に応じて支援を行っていきたいと考えています。御家庭でも、自信をもって入試や社会での活動に臨んでいくよう、励ましていただきたいと思います。</p> |
| 国語 (二年) | <p>○文法に関する問題の正答率</p> <p>○国語の授業がわかっているか、という問いについて、約 75%が肯定的に回答している。</p> <p>◆歴史的仮名遣いの正答率</p> <p>◆条件に従って作文する問題の正答率</p> <p>◆資料の内容について、自身の考えを説明する問題の正答率</p> | <p>文章を書く力に課題があることが分かりました。資料や条件に合わせた文章を書く練習を繰り返す行うことで、表現力をつけていきたいと思っています。</p> <p>生徒は、国語の授業に前向きに取り組んでいるため、寄り添って支援していきます。</p> |



【数学】

| | 学力調査から見えた顕著な表れ | 今後の対策や継続する点 |
|------------|--|---|
| 数学 (三年) | <p>○「A数と式」領域の正答率が全国（公立）より、3.2%、静岡県（公立）より1.2%上回っている。</p> <p>◆「関数」領域の正答率</p> <p>○説明することの正答率は、全国・静岡県平均並みか、少し上回っている。</p> <p>質問紙より</p> <p>◆「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」の肯定率が低い。</p> <p>正答数分布グラフより</p> <p>○平均正答率が51.0%で全国・静岡県と同じ数値を示している。</p> <p>◆15問中5問しか正答していない生徒の割合が全国・静岡県よりもかなり高くなっている。</p> | <p>「A数と式」領域の正答率が高いのは、ICT機器を用いた学習アプリを継続して取り組んでいる成果であると考えます。今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。ICT機器を用いた場合、知識・技能の習得は効率よくできるが、説明したり、話し合いをしたりという、数学の言葉を使つての言語活動が疎かになってしまいます。そのため、授業では、教え合いや数学の問題を自分の言葉で説明する時間を多く設定していく必要があると考えます。また、説明する活動の中で、日常生活の事象を扱い、数学が日常生活で活用されていることや、数学を学ぶ必要性を伝えていけるようにしていきたいと思っています。</p> |
| 数学 (二年) | <p>○基本的な計算能力は備わっている。</p> <p>○「数学が好き」と肯定的な意見が全国よりも8%高い。</p> <p>◆空間図形が全国より大きく劣っている。</p> <p>◆関数において、グラフ、式、表の3つを関連して考えることに苦手意識を持っている。</p> <p>◆データの活用より、表から必要な情報を取捨選択することが難しい。</p> | <p>関数においては、グラフ、式、表を関連付ける力を生徒に身に付けさせることを重点的に指導していきたいと思っています。その上で、必要な情報を読み取り相手に伝える活動を利用の場面で取り入れることで、情報の選択をし、説明する場面を設けていきたいと思っています。</p> <p>「利用」の場面では、日常生活の事象を扱うことで、数学と生活が結びついていることを伝え、数学を学ぶことの必要性を感じられるようにしていきたいと思っています。</p> |



【英語】

| | 学力調査から見えた顕著な表れ | 今後の対策や継続する点 |
|------------|---|--|
| 英語 (三年) | <p>○事実や相手の考えについて書かれた文章から、書き手の気持ちやそれに関する質問に対して、全国平均よりも高い数値であった。</p> <p>○文の流れを読み取り、どのような言葉や英単語などが当てはまるかを考える問題に対して、正答率が高かった。</p> <p>○自分の考えや学校行事などを相手に伝えようとする問題に対して、多くの生徒がチャレンジしていた。</p> <p>◆まとまった英文に書かれた考えに対して、自分の意見を出し、英語で答える問題が、全体の15%ほどしか答えられていない。</p> <p>◆聞き取った英文から、どのような状況なのかを考える問題、特にリスニングに対して苦手意識が高い。</p> <p>◆「英語は大切な教科である」という意見は高いことに対して、「英語の勉強は好き」や「英語の授業がよくわかる」と答えた生徒の割合が逆転している。</p> | <p>相手が「何を伝えようとしているのか」を読み取る力は高く、会話の流れを読む能力が高いことがわかっている。今後はリスニング（聞くこと）や、英文を考える（書くこと）への苦手意識を取り除いていくようにしていきたいと考えています。</p> <p>英語の授業が楽しいと考えている生徒は少なく、苦手意識が高いため、「英語が好き」や「授業がよく分かる」が低い値になっているように感じます。そのため、生徒たちの興味や関心、または自主的に英語を学びたいと思えるよう、基本的な単語テストや発表する機会を多く設け、英語に対する意識改革を改善していきたいと考えます。</p> <p>授業で行う、コミュニケーション活動での英語を話そうとする意識や、パフォーマンス課題に対しては、意欲的な態度で取り組むことができているため、ただ話すのではなく、そこに自分の考えや、話した内容を振り返る活動を取り入れ、継続した学習を行っていきたいと思います。</p> |



Pesquisa de capacidade acadêmica/estado de aprendizagem de 2023
Análise da escola Asaba Chugakko e medidas futuras

Este relatório é baseado nos resultados da pesquisa de capacidade acadêmica e status de aprendizagem deste ano (versão nacional e versão Fukuroi), e nossa escola analisou os problemas e questões, concentrando-se nas manifestações notáveis observadas em nossos alunos. No futuro, o objetivo é melhorar ainda mais o desempenho acadêmico dos alunos, também queremos trabalhar com as famílias para melhorar o cotidiano de cada aluno abordando as seguintes medidas. Agradecemos pela sua compreensão e sua cooperação

1 Questionário sobre hábitos de cotidiano e o ambiente de aprendizagem

(○Bons pontos ◆Alguns problemas identificados)

2 Pesquisa sobre matérias (○Bons pontos ◆Alguns problemas identificados)

| | Principais tendências | Os esforços da nossa escola / Pedido às famílias |
|--------------|--|--|
| 2ª série 11年 | <p>Como aqueles que estavam particularmente bem correlacionados com o desempenho acadêmico no inquérito por questionário,</p> <p>質問調査で特に学力との相関関係が高かったものとして、</p> <ul style="list-style-type: none"> • Escutei frequentemente opiniões e sugestões diferentes e reuni os debates. • Na aula de matemática, já expliquei minhas ideias usando uma combinação de frases, fórmulas, diagramas, tabelas, etc. • Na lição de casa de matemática, já criei algumas perguntas por frases. • Na aula de japonês, quando há alguma palavra que não entendo, procuro num dicionário japonês. | <p>Por isso, nas aulas, pretendemos proporcionar aulas que permitam aos alunos contactar com opiniões e ideias diversas, criar situações e condições que lhes permitam comparar as suas próprias ideias e transformar as suas próprias ideias em melhores.</p> <p>Mesmo em outras matérias, prepararemos oportunidades para explicar combinando e relacionando múltiplas informações. Em meio a diferentes posições e vários valores, discutiremos de múltiplas perspectivas e ângulos, formularemos uma conclusão geral e participaremos em atividades de discussão que nos permitirão chegar a uma conclusão que nos satisfaça.</p> <p>Quando tiver coisa que não entende, deixaremos eles usar dicionário ou TIC para ajudá-los a pesquisar e pensar por conta própria.</p> |
| 3ª série 11年 | <p>○Têm sonhos e objectivos para o futuro.</p> <p>○Nas aulas das 1ª e 2ª série, organizou suas próprias aprendizagens tirando partido do que aprendeu em cada matéria?</p> <p>○Na aula de japonês, cita e escreve as informações necessárias para esclarecer a base para transmitir seus pensamentos?</p> <p>○Nas aulas das 1ª e 2ª série, acha que houve alguma atividade como palestras ou apresentações onde apresentou um conteúdo coerente em inglês?</p> <p>◆Quer ser uma personalidade que ajuda os outros?</p> <p>◆Está satisfeito com suas amizades?</p> | <p>Na 2ª série, em termos de ambiente de aprendizagem, cotidiano e criação de hábitos, foi sentido como se estivesse um pouco atrás. No entanto, há agora um interesse crescente no futuro, e podemos ver que uns alunos estão assumindo uma postura positiva em relação à iniciativa. No futuro, continuaremos a aumentar as oportunidades de sermos "reconhecidos" e "de confiança" nas nossas conversas diárias na escola e em casa, e daremos valor apropriado aos "desafios", incluindo os exames de admissão, e participaremos com confiança em atividades e pessoas. Gostaria de apoiá-los para que possam se envolver.</p> <p>Agradecemos desde já pelo seu caloroso apoio em casa.</p> |

【Japonês】 国語

| | <p>Sinais notáveis da pesquisa de capacidade acadêmica 学力調査から見えた顕著な表れ</p> | <p>Medidas futuras e pontos para continuar 今後の対策や継続する点</p> |
|---------------------------------|--|--|
| <p>Japonês 国語 (3ª série 三年)</p> | <p>○ Taxa de resposta correta/taxa de resposta não correta para perguntas com escritos (4 perguntas) 記述式の問題（四問）の正答率・無答率</p> <p>○ Taxa de resposta correta do uso palavras históricas 歴史的仮名遣いの正答率</p> <p>◆ Taxa de resposta correta de Kanji 漢字の正答率</p> <p>Do questionário 質問紙より</p> <p>○ Gosta de estudar japonês? 国語の勉強は好きですか</p> <p style="text-align: center;">Mais superior de 13 pontos da média do nacional/província↑ 全国・県より 13 ポイント↑</p> <p>○ Acha que estudar japonês é importante? 国語の勉強は大切だと思いますか</p> <p style="text-align: center;">Mais superior de 8 pontos da média do nacional/província↑ 全国・県より 8 ポイント↑</p> <p>○ Entende o conteúdo da aula de japonês? 国語の授業の内容はよくわかりますか</p> <p style="text-align: center;">Mais superior de 6 pontos da média do nacional/província↑ 全国・県より 6 ポイント↑</p> <p>○ Acha que o que aprende nas aulas de japonês será útil no futuro, quando sair para o mundo? 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか</p> <p style="text-align: center;">Mais superior de 13 pontos da média do nacional/província↑ 全国・県より 13 ポイント↑</p> | <p>Valorizamos a atitude dos alunos em relação à aprendizagem do japonês, tal como expressa nos questionários, e pretendemos prestar um apoio individualizado, desde as questões básicas de aprendizagem até à aprendizagem mais avançada. Gostaria de pedir os pais incentivar para os filhos a encarar os exames de admissão e as atividades sociais com confiança.</p> <p>質問紙に表れている生徒の国語の学びへの姿勢を大切に、基本的な学習事項から発展的な学習まで、個に応じて支援を行っていきたいと考えています。御家庭でも、自信をもって入試や社会での活動に臨んでいくよう、励ましていただきたいです。</p> |
| <p>Japonês 国語 (2ª série 二年)</p> | <p>○ Taxa de resposta correta para questões gramaticais 文法に関する問題の正答率</p> <p>○ Cerca de 75% responderam positivamente à questão de saber se compreendem as aulas de japonês. 国語の授業がわかっているか、という問いについて、約 75%が肯定的に回答している。</p> <p>◆ Taxa de resposta correta do uso palavras históricas 歴史的仮名遣いの正答率</p> <p>◆ Taxa de resposta correta para perguntas escritas de acordo com as condições 条件に従って作文する問題の正答率</p> <p>◆ Taxa de resposta correta para perguntas que explica sua opinião sobre o conteúdo de material 資料の内容について、自身の考えを説明する問題の正答率</p> | <p>Confirmado que têm dificuldades com habilidades de escrita. Sentimos que precisam praticar a escrita de frases que correspondam aos materiais ou às condições.</p> <p>Os alunos estão ativamente envolvidos nas aulas de japonês, portanto gostaríamos de apoiá-los estando perto deles.</p> <p>文章を書く力に課題があることが分かりました。資料や条件に合わせた文章を書く練習を行っていく必要があると感じています。</p> <p>生徒は、国語の授業に前向きに取り組んでいるため、寄り添って支援していきたいです。</p> |

【Matemática】 数学

| | Sinais notáveis da pesquisa de capacidade acadêmica 学力調査から見た顕著な表れ | Medidas futuras e pontos para continuar 今後の対策や継続する点 |
|-----------------------------|--|--|
| Matemática 数学 (3ª série 三年) | <p>○A taxa de respostas corretas na área de "A Números e fórmulas" é 3,2% superior à taxa nacional (pública) e 1,2% superior à taxa (pública) da província de Shizuoka. 「A数と式」領域の正答率が全国（公立）より、3.2%、静岡県（公立）より1.2%上回っている。</p> <p>◆Taxa de resposta correta na área "C Função" 「C関数」領域の正答率</p> <p>○Taxa de respostas corretas para explicações é igual ou ligeiramente superior às médias nacionais e da província de Shizuoka. 説明することの正答率は、全国・静岡県平均並みか、少し上回っている。</p> <p>Do questionário 質問紙より</p> <p>◆A taxa afirmativa para a pergunta "Acha que o que aprendeu nas aulas de matemática será útil quando sair para o mundo no futuro" é baixa. 「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」の肯定率が低い。</p> <p>Do gráfico de distribuição do número de respostas corretas 正答数分布グラフより</p> <p>○A pontuação média é 8,0 e a taxa média de respostas corretas é 51,0%, que é a mesma do nacional e da província de Shizuoka. 全国・静岡県と中央値8.0と、平均正答率が51.0%と同じ数値を示している。</p> <p>○Os valores do 1º quartil, 2º quartil (mediana) e 3º quartil também são os mesmos do nacional e da província de Shizuoka. 第1四分位数、第2四分位数（中央値）、第3四分位数の数値も全国・静岡県と同じである。</p> <p>◆A taxa de questão 5 respondida corretamente foi de 11,6%, o que é significativamente superior do que no nacional e na província de Shizuoka. 正答数5問の割合が11.6%と全国・静岡県よりもかなり高くなっている。</p> <p>◆Pensando em termos de um <i>boxplot</i>, 箱ひげ図で考えると、第1四分位数から第2四分位数（中央値）までの範囲に生徒数が集まっていることが分かる。</p> | <p>Consideramos que a elevada taxa de respostas corretas na área "A Matemática e Fórmulas" é resultado dos nossos esforços contínuos para desenvolver aplicações de aprendizagem utilizando dispositivos TIC. Gostaria de continuar usando isso no futuro. Caso usar equipamentos de TIC, conhecimento e habilidades podem ser adquiridos de forma eficiente, mas as atividades linguísticas que utilizam palavras matemáticas, como explicar e discutir, são negligenciadas. Portanto, é necessário reservar muito tempo nas aulas para que os alunos ensinem uns aos outros e expliquem os problemas de matemática com suas próprias palavras. Além disso, nas atividades explicativas, gostaríamos de poder lidar com os fenômenos da vida cotidiana e transmitir que a matemática é usada na vida cotidiana e a necessidade de aprender matemática.</p> <p>「A数と式」領域の正答率が高いのは、ICT機器を用いた学習アプリを継続して取り組んでいる成果であると考えます。今後も継続して取り組んでいきたい。ICT機器を用いた場合、知識・技能の習得は効率よくできるが、説明したり、話し合いをしたりという数学の言葉を使っている言語活動が疎かになってしまう。そのため、授業では、教え合いや数学の問題を自分の言葉で説明する時間を多く設定していく必要がある。また、説明する活動の中で、日常生活の事象を扱い、数学が日常生活で活用されていることや、数学を学ぶ必要性を伝えていけるようにしていきたい。</p> |
| Matemática 数学 (2ª série 二年) | <p>○Possuído habilidades básicas de cálculo. 基本的な計算能力は備わっている。</p> <p>○A opinião positiva de que "gosto de matemática" foi 8% superior à taxa nacional. 「数学が好き」と肯定的な意見が全国よりも8%高い。</p> <p>◆O valor espacial é significativamente inferior à taxa nacional. 空間図形が全国より大きく劣っている。</p> <p>◆Na função, parece que não é bom em pensar em gráficos, fórmulas e tabelas em relação uns aos outros. 関数において、グラフ、式、表の3つを関連して考えることに苦手意識を持っている。</p> <p>◆É mais difícil selecionar as informações necessárias nas tabelas do que utilizar dados. データの活用より、表から必要な情報を取捨選択することが難しい。</p> | <p>Na função, concentraremos em ajudar os alunos a adquirir a capacidade de relacionar gráficos, fórmulas e tabelas. Depois, ao incorporar atividades na situação de uso para ler as informações necessárias e transmiti-las à outra parte, cria-se uma situação em que as informações são selecionadas e explicadas.</p> <p>Na cena de uso, lidando com fenômenos da vida cotidiana, transmitiremos a ligação entre a matemática e a vida cotidiana e ajudaremos as crianças a sentir a necessidade de aprender matemática.</p> <p>関数においては、グラフ、式、表を関連付ける力を生徒に身に付けさせることを重点的に意識する。その上で、必要な情報を読み取り相手に伝える活動を利用の場面で取り入れることで、情報の選択をし、説明する場面を設ける。</p> <p>利用の場面では、日常生活の事象を扱うことで、数学と生活が結びついていることを伝え、数学を学ぶことの必要性を感じられるようにしていく。</p> |

【Inglês】 英語

| <p>Sinais notáveis da pesquisa de capacidade acadêmica 学力調査から見えた顕著な表れ</p> | <p>Medidas futuras e pontos para continuar 今後の対策や継続する点</p> |
|--|---|
| <p>○As pontuações foram superiores à média nacional em respostas a perguntas sobre os sentimentos do escritor e relacionadas a frases escritas sobre fatos e pensamentos de outras pessoas.</p> <p>事実や相手の考えについて書かれた文章から、書き手の気持ちやそれに関する質問に対して、全国平均よりも高い数値であった。</p> <p>○Taxa de respostas corretas foi alta quando solicitado a ler o fluxo de uma frase e pensar sobre quais palavras inglesas se aplicam.</p> <p>文の流れを読み取り、どのような言葉や英単語などが当てはまるかを考える問題に対して、正答率が高かった。</p> <p>○Muitos alunos tentavam apresentar suas ideias ou eventos escolares.</p> <p>自分の考えや学校行事などを相手に伝えようとする問題に対して、多くの生徒がチャレンジしていた。</p> <p>◆Apenas cerca de 15% das perguntas foram respondidas em inglês, expressando a própria opinião sobre uma ideia escrita numa frase coerente em inglês.</p> <p>まとまった英文に書かれた考えに対して、自分の意見を出し、英語で答える問題が、全体の15%ほどしか答えられていない。</p> <p>◆Particularmente péssimo em ouvir, especialmente em questões em que precisam pensar sobre a situação com base no que ouvimos em inglês.</p> <p>聞き取った英文から、どのような状況なのかを考える問題、特にリスニングに対して、苦手意識が高い。</p> <p>◆Embora uma elevada percentagem de alunos tenha afirmado que “Inglês é uma disciplina importante”, a percentagem de alunos que responderam “Gosto de estudar Inglês” e “Compreendo bem as aulas de Inglês” inverteu-se.</p> <p>「英語は大切な教科である」という意見は高いことに対して、「英語の勉強は好き」や「英語の授業がよくわかる」と答えた生徒の割合が逆転している。</p> | <p>・ Parece que possuem grande capacidade de ler o que a outra pessoa está dizendo e possuem grande capacidade de ler o fluxo de uma conversa, por isso, para futuro, tentaremos apoiar eles diminuir suas fraquezas em ouvir e pensar em inglês (escrita).</p> <p>相手が何を伝えるのか、読み取る力は高く、会話の流れを読む能力が高いことがわかっているため、今後はリスニング（聞くこと）や、英文を考える（書くこと）への苦手意識を上げていく。</p> <p>・ Há poucos alunos que acham que as aulas de inglês são interessantes e, por estarem muito conscientes de que não são bons nas aulas de inglês, eles não sentem “fáceis de entender”. Portanto, é necessário mudar a forma como os alunos pensam sobre o inglês, proporcionando muitas oportunidades para testes e apresentações de vocabulário básico, para que possam expressar seu interesse e desejo de aprender inglês por conta própria.</p> <p>英語の授業が楽しいと考えている生徒は少なく、苦手意識が高すぎるため、「わかりやすい」につながっていない。そのため、生徒たちの興味や関心、または自主的に英語を学びたいと思えるよう、基本的な単語テストや発表する機会を多く設け、英語に対する意識改革をしていく必要がある。</p> <p>・ Monstram vontade de falar inglês em atividades de comunicação nas aulas e uma atitude motivada em relação ao desempenho de trabalhos. Portanto, em vez de apenas conversar, incorporaremos atividades que permitem aos alunos refletir sobre seus próprios pensamentos e o que disseram, permitindo um aprendizado contínuo.</p> <p>授業で行う、コミュニケーション活動での英語を話そうとする意識や、パフォーマンス課題に対しては、意欲的な態度を示す。そのため、ただ話しているではなく、そこに自分の考えや、生徒たちの話した内容を振り返られる活動を取り入れ、継続した学習を行っていく。</p> |

